



学校運営協議会
Web ページ

コミスクだより

第3号

令和7年12月吉日 浜松市立富塚中学校

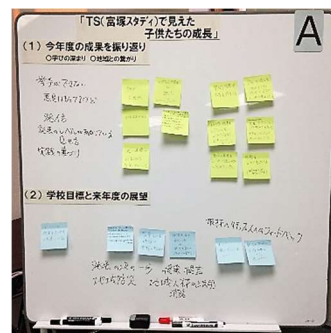
令和7年度第3回学校運営協議会について（活動報告）

令和7年11月20日（木）に、第3回学校運営協議会を開催しました。

今回は、地域委員の皆さまに**3年生による地域課題探求の成果**をまとめた「**TS（富塚スタディ）全校発表会**」を参観いただき、そこから見た生徒の成長や、今後の学びの展望について意見交換を行いました。

協議では、委員に付箋メモで視点に沿った意見を書いていただき、それらをホワイトボードに貼りながら意見を整理する形で行いました。付箋を可視化して共有することで、生徒の良さと今後に生かしたい視点が多く見えてきました。

ここでは、寄せられた意見の中から、**代表的な成長の声と、来年度に向けた課題・展望**を紹介します。



協議での意見整理



3年生 TS 発表会の様子

■《3年生TS全校発表会を参観して見えた成長》

生徒の姿から、以下のような前向きな成長がみられました。

- 「さすがZ世代」といった声もあり、表現力や資料づくりのレベルが高い。
- 質問への回答が的確で、探究の理解が深いことがよく伝わった。
- 自分たちでタイムを計り司会を務めるなど、主体性が育っている。
- クイズ形式や体験紹介など、聞き手を楽しませる工夫が豊富である。
- 前年から継続して調べ、自分でテーマを見つけて取り組む姿が頼もしい。



地域委員・教員とのグループ討議

■《子供たちの学びをさらに深めるために（課題・展望）》

今後に向けて、次のような意見が出されました。

- 発表の機会を増やし、自信と実践的な表現力につなげたい。
- 発表で終わらず、行政や地域へどこまで働きかけられるかを考えていきたい。
- 保護者からも良かった点や感想を届けられる仕組みづくりが必要である。
- プレゼン技術を学ぶ講座など、スキルを高める場もあるといい。
- 取材へ行った先へのフィードバックを行うことで、学びが地域へ循環していく。

■《来年度の学校運営協議会に生かしていくために》

協議の最後には、来年度の学校運営協議会の取組目標について意見が交わされ、

「生徒の主体的な学びを地域と共に支える仕組みづくり」

「学校・家庭・地域が一体となり、生徒の成長を支える協働体制の強化」

「学校運営協議会の活動をより広く周知していくこと」

など、多くの方向性が見えてきました。

これらの意見をもとに、今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。



富塚中学校では、地域とともに子供たちを育む取組を、これからも大切にしていきます。

引き続き、本校のコミュニティ・スクール活動へのご理解とご協力をお願いします。

なお、裏面では、今回参観していただいた**3年生のTS全校発表会**、**2年生の職場体験の様子**や学校と地域をつなぐ役割を担う**学校支援コーディネーターの活動紹介**を掲載しています。あわせてご覧ください。

コミュニティ・スクール活動 ～地域とともに学ぶ～

■ 3年生 TS 全校発表会

3年生は、総合的な学習の時間「TS スタディ」で、3年間にわたり地域や社会の課題をテーマに学習を進めてきました。今回の全校発表会では、その“探究の集大成”として、これまでの調べ学習やフィールドワークの成果を1・2年生や来校者に向けて発表しました。

発表テーマは、「社会問題」や「地域との連携」「浜松の魅力発信」「多文化共生」「未来への提言」など多岐にわたり、自分たちの視点で見つけた課題に対して、根拠を示しながら分かりやすくまとめられていました。

生徒たちは、ICTを活用した効果的な資料づくりや、聞き手に伝える話し方の工夫、やり取りを通じたコミュニケーションなど、表現力の面でも大きく成長しており、参観した地域の方々からも高い評価をいただきました。

今回の学びが、今後の地域理解や社会参画へとつながっていくことを期待しています。



■ 2年生 職場体験学習

2年生は、11月6日・7日の2日間にわたり市内の約50か所の事業所にご協力いただき、**職場体験学習**を行いました。教育、医療、福祉、販売、調理、建設、美容、自動車関連、動物関連など、多様な業種で実際の仕事にふれ、「働く」とはどのようなことなのかを学びました。体験を通して、仕事の大変さや責任の重さ、人と関わりながら働くことの楽しさなど、さまざまな気づきが生まれました。



生徒たちからは、

「働くとは、人と関わり助け合うこと」

「想像以上に大変だが、やりがいがある」

「責任をもって働くことの大切さがわかった」

「緊張もあるけれど、自分を成長させる機会になる」

といった感想が多く寄せられました。

今回の経験は、働くことの意義や将来を考えていくうえで大きな学びとなりました。ご協力いただいた事業所の皆様、温かいご支援を誠にありがとうございました。



学校と地域をつなぐ学校支援コーディネーター

富塚中学校では、学校と地域をつなぐ“橋渡し役”として3名の学校支援コーディネーターが活動しています。主な活動として、職場体験の受け入れ先への連絡調整や、高校受験に向けた面接練習のコーディネート、地域人材の紹介など、学校だけでは難しい外とのつながりづくりを支え、地域の力を学びにつなげています。

活動を通して、生徒の頑張りや地域の温かい協力を身近に感じられる一方、新しい協力先の開拓など苦労も多いそうです。

それでも「地域の力で子どもたちを育てたい」という思いで、日々支援に取り組んでくださっています。



学校からのひとこと

コーディネーターの存在は、学校だけでは実現できない学びを支えてくれる大きな力です。引き続き、地域の皆さまとともに、子どもたちの成長を支える取組を進めてまいります。



■ 第4回学校運営協議会のお知らせ

日時：2月18日（水）14：30～ / 会場：富塚中学校 会議室

お問い合わせ：富塚中学校 TEL：471-5261 / E-mail: tomituska-j@city.hamamatsu-szo.ed.jp